

伏び管等、中口径管路内からの 管路周辺の空洞探査

P-inエスパーの適用領域拡大

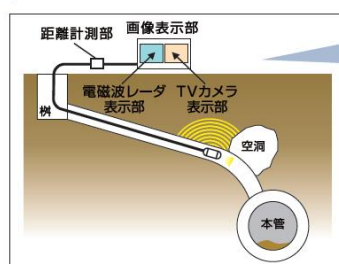
技術概要

Φ150～200mmの下水道取付管の点検を目的に開発された装置で、約5万か所の点検実績があります。

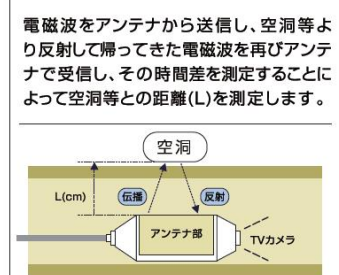
カメラ映像と電磁波レーダの一体構造で、完全防水となっており、市中技術にはない特別な機器です。

これまで、下水道取付管の点検に特化して活用してきましたが、昨今の路面陥没事案を受け、中口径管への拡張対応による適用領域拡大を進めています。

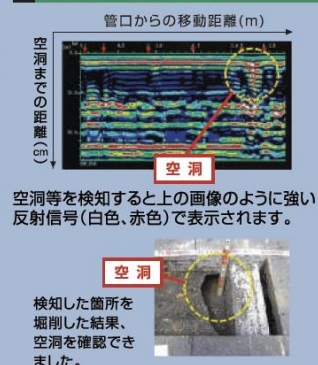
システム構成図



原理



1 電磁波レーダー画像

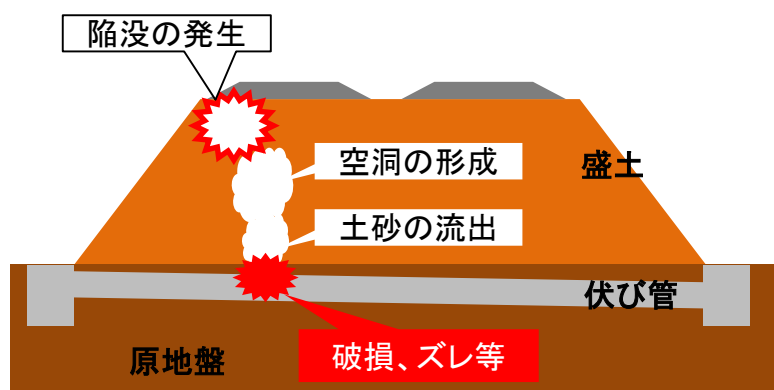


2 TVカメラ画像



適用事例

鉄道線路下の横断排水管(伏び管)の破損による空洞発生・陥没影響イメージ



在来線の伏び管はΦ300～Φ450mmの陶管が多く、水や堆積物がある環境であるため、本機の活用に向けた治具を試作中です。

中口径管路への適用拡大に向けた、治具を開発中
(Φ450mm程度の中口径管)



お問い合わせ先